

平成26年度草の根文化無償資金協力署名式典



平成27年3月7日（土）、平成26年度草の根文化無償資金協力署名式典がカンボジア日本人材開発センターのアンコール絆ホールにて執り行われ、隈丸優次特命全権大使とカンボジア合気道協会のノン・ラヴット会長が、「プノンペン都武道場建設計画」（供与限度額：102,780米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。

本案件は、プノンペン都の中心部に位置するオリンピックスタジアムの中に武道場を建設し、カンボジア人に対してスポーツ・文化活動のための場所を提供することで、武道を通じた日本文化を紹介することにより、我が国の「顔が見える」支援を実施することを目的としています。本案件により、被供与団体とその他団体を含む、計1,370名が裨益すると見込んでいます。



式典では隈丸大使がスピーチを行い、「本事業は、プノンペン都に新たな武道場を建設することで、カンボジアと日本の伝統武道の更なる促進に貢献することを目的に実施される。2020年には東京においてオリンピック、パラリンピックが開催され、また2023年にはカンボジアにおいて東南アジア競技大会が開催される。このことを念頭に、両国間でのスポーツ交流がますます盛んになることを期待する。」と述べました。続いて、ノン・ラヴット会長より「日本国民及び政府に対し感謝の意を表明する。本事業の合気道場建設を責任を持って遂行し、武道競技者間での結束が更に強まることを期待する。」と述べました。

